

検定農家への情報提供 (増刊)牛群検定通信 No.91

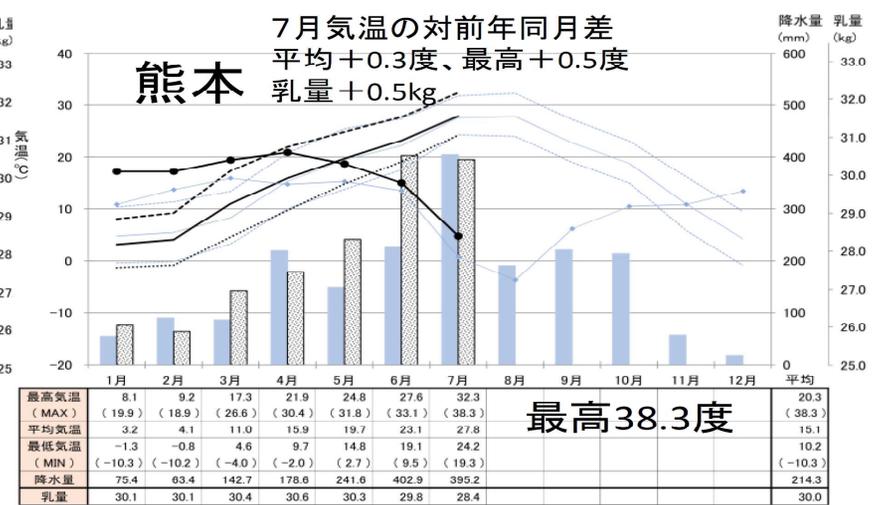
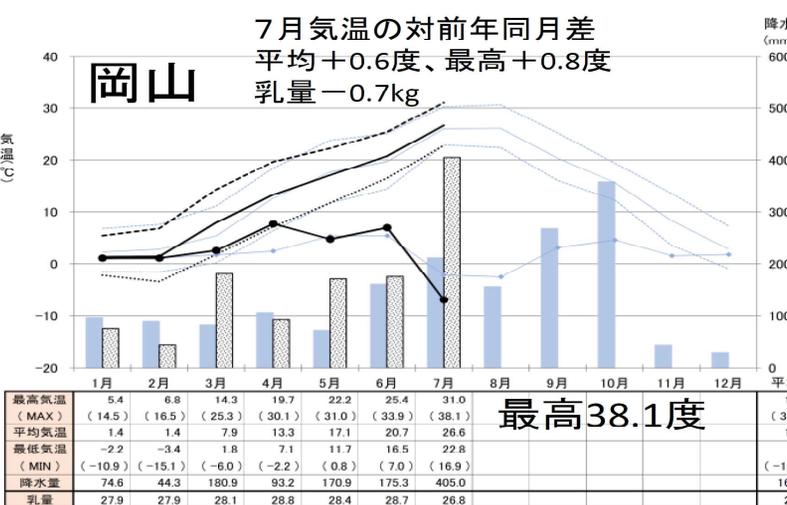
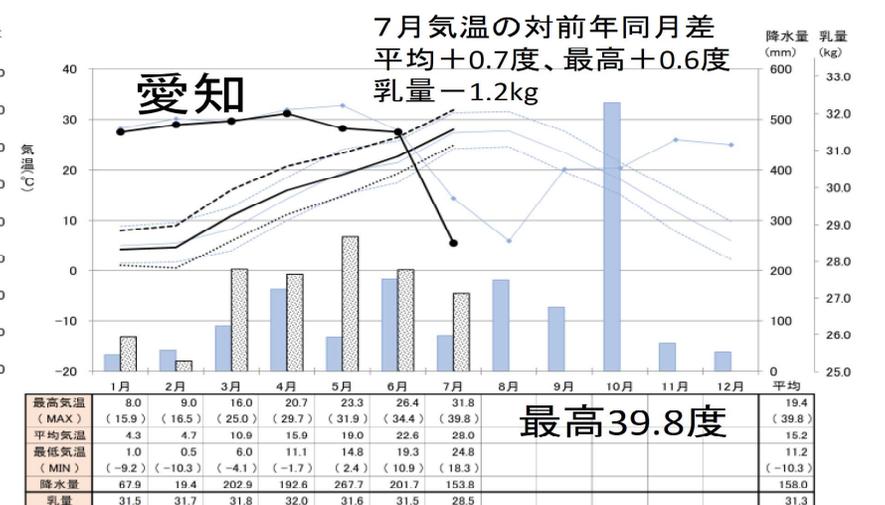
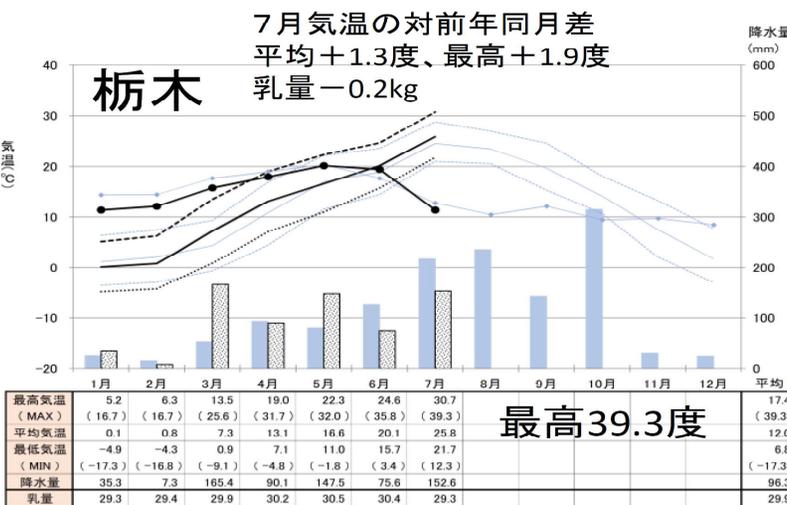
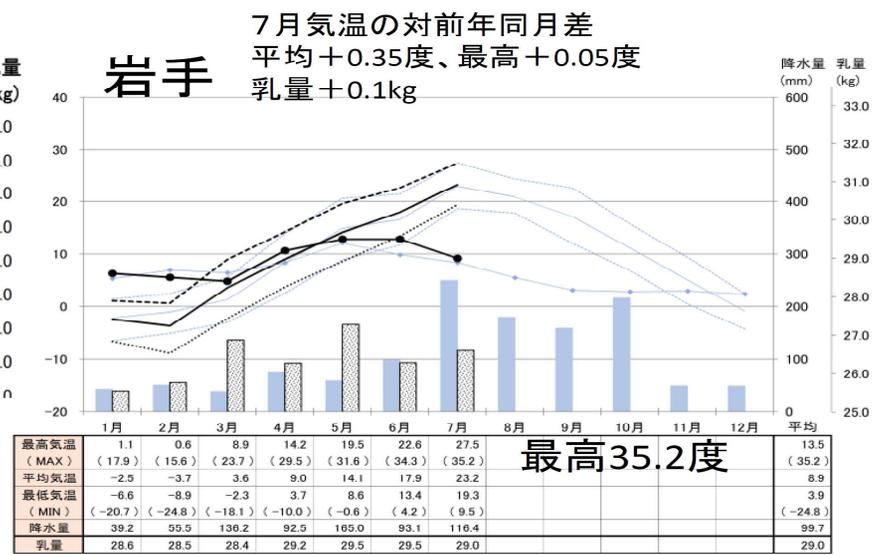
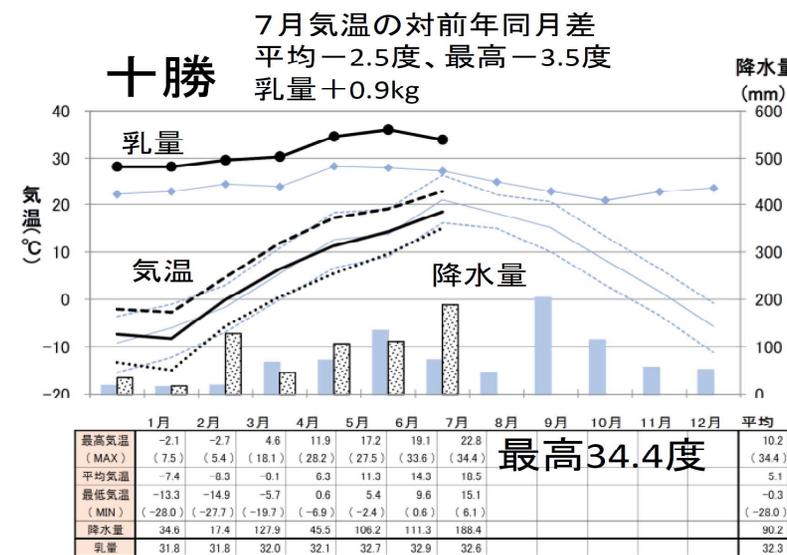
家畜改良事業団
T03-5621-8921

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 8月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスンその62 牛の夏バテ、検定表で確認
夏バテ牛群の検定成績表の特徴をつかみ、効率的な対策を図りましょう。
- 2 LIAJニュース7月号 (一社)家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その55)年間子牛生産状況に新しい情報が追加
新しいF1率や、ET和牛の生産頭数など [検定成績表見方](#) [検索](#)

主な酪農主産地の気象情報カウダス7月猛暑の状況

カウダス: 検定農家の所在地における気象情報です(一般の気象情報とは異なります)



濃表示: 平成30年1~7月 薄表示: 平成29年1~12月

[カウダス](#) [検索](#)

〜〜〜牛群検定！点検シート（その5 夏バテ2）〜〜〜

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょ！

命に関わる危険な暑さと報道されています。起立不能となるような急性の熱射病の場合は、直ぐに獣医師を呼んでください。ここでは、先月に引き続き夏バテとしてあらわれることの多い病気を検定成績表から紹介します。

農家コード

氏名

・下段の見本検定成績表を参考にチェックしましょう！

①今月の検定成績の体細胞数の欄に三角マーク（△や▲など）がついていませんか？

Yes No

→△：体細胞数283千～1131千個/ml 乳房炎、 ▲：体細胞数1132千個以上 重篤な乳房炎
乳房炎は、体力が低下する夏季に罹患することの多い代表的な病気です。

②P/Fが1.0以上の牛がいませんか？

Yes No

→暑さのため粗飼料の食い込みが悪く、濃厚飼料とのバランスが崩れた場合の典型的な検定成績です。ルーメンアシドーシスの兆候となります。

③牛群全体で授精報告の数が減っていませんか？

Yes No

→夏バテにより良い発情が来なくなると、授精そのものを行わなくなり、成績表での授精報告が数が、大幅に減少します。

Yesの対象となった牛は、夏バテにより、乳房炎、ルーメンアシドーシス、繁殖障害といった病気となっている場合があります。

・暑熱対策からみた飼養管理

①湿度が高く、牛床が湿っていませんか？

Yes No

→湿度の高い日はミストや散水はひかえましょう。牛床を乾燥した清潔な状態を保ちましょう。乳房炎、関節周囲炎の原因となります。

②暑さのため粗飼料が減量していませんか？

Yes No

→暑熱により粗飼料の摂食量が減れば、相対的に濃厚飼料が多いことになり、バランスが悪くなります。ルーメンアシドーシス、第四胃変位、蹄葉炎等の原因となります。

③分娩後の発情が来ないか、微弱ではありませんか？

Yes No

→暑熱による低栄養に加え、暑熱ストレスによる低カルシウム、乳房炎など暑熱に伴ういろいろな周産期病も繁殖障害の原因となります。

送風扇と体感温度

$$\text{体感温度} = \text{気温} - 6\sqrt{\text{風速m/s}}$$

家庭用扇風機での例

約1m離れての体感温度の目安

風速：弱 →1～2 m/s 約▲7℃に相当
：中 →2～3 m/s 約▲9.5℃に相当
：強 →3～4 m/s 約▲11℃に相当



効果的に風が当たれば、
これだけの効果があります



風速計で一度測ってみましょう！
ネットで2000円程度で購入できます